

しょうがいしゃ

ちいき せいかつ しょうほうし



# 「障害者」の地域生活情報誌

Vol. 15

# ぶるーむ.com

2012.4

はるとくだいごう  
春特大号

じぶん せいかつたの  
～ 自分の生活楽しんでますか？ ～



はるま さか  
春真っ盛りですね！！  
しんねんど がんば  
新年度も頑張っていこお～♪

## CONTENTS

P2 ..... いちご狩り！！

P4 ..... Iッ！「Oh-Life」-第1回-

P6 ..... たかお  
高尾ヘルパーコラム

P8 ..... ばん おかやまけんしゅう  
SP版！！岡山研修レポ♪

P13 ..... かつどうほうこく  
ぶるーむ活動報告

### ◆「ぶるーむ」の由来◆

えいご bloom をひらがな表記したものです。  
bloom には、「(花が) 咲く」「(才能・事業な  
どが) 花開く」などの意味があります。この  
きたきゅうしゅう ち じりつせいかつ どじょう  
北九州の地で、自立生活の土壌をあらため  
ておこすことから始め、それぞれの自立生活  
たね う いろ じりつせいかつ はな さ  
の種を植え、色とりどりの自立生活の花が咲  
きほこるといふ願いをこめました。

# 今年のイチゴも甘かった!!

いわい な お み  
岩井菜穂美

がついたち ことし しゅさい が い  
2月1日、今年も「ぶるーむ」主催の“いちご狩り”に行ってきました。  
そらもよう き にしこくら えきまえ しゅうごう せいてん  
空模様を気にしながら、西小倉駅前に集合。晴天とまではいかないまでも、  
なんとかイケルって感じで出発!

ことし くるま しょう さんかしゃ おお とう ほか  
今年は車イス使用の参加者が多くて、リフトバス「しろはと号」の他にぶる  
ーむ号も出していただきましたよ。やっぱり、リフトカーって便利ですね。

さいしょ もくてきち えき ちゅうしょく はら へ いちご  
最初の目的地は、みちの駅「おおとう」。そこで、昼食。「腹が減っては莓も  
狩れぬ!?’’なのでしょか?

なか じ こしょうかい あと くば もり  
バスの中で自己紹介の後なぜかおやつが配られ、森さんプレゼントのなぞな  
ぞ大会! 結構クォーリティの高いなぞなぞの数々で、楽しいひとときが過  
せました。森さん、ありがとう!!

えき とうちやく おのおの す  
そうこうしているうちに、みちの駅に到着。フードコートで各々好きなもの  
を食べました。寒い中、ソフトクリームを食べる面々も!? ある人なんか“し  
じみソフト”なるものを食しており、「おいしい?」って聞くと微妙なお顔。“好奇  
心”って、時に危険ですよ。



わたし わふう た せんもんてん おい  
私は和風パスタを食べましたが、パスタ専門店のような美味しさでした。  
ちゅうしょくご さいど の きょうさいだい もくてきち ことし  
昼食後、再度バスに乗り、今日最大の目的地である「ラピュタファーム」へ。今年  
の莓は、天候などの関係であまりまだ赤くないとの情報提供あり。

つ いちご かた おし  
ファームに着き、莓のちぎり方を教えてもらって、いざビニールハウスへ!  
なか たし きょねん あか いちご すく かん なか あか  
中に入ると、確かに去年より赤い莓が少ないと感じました。が、その中でも赤い

実はあるのです。初めこそ迷ったものの、だんだん表も裏も赤いを見つけるのが上手になってきました。これからは私のことを、“苺見分けの達人”と呼んでください！（どや顔）

参加者それぞれに赤くて甘〜い苺を収穫し、レジへ。私もいっぱい取っただけ、みんなどっさりビニール箱の中に入れてました。中には、箱が2個の人や自分の家からタッパを持って来てる人も！みんな苺が好きなんですね。



参加者全員満足そうな顔で苺を大事に抱え、バスで帰路へ。バスが小倉に入っ  
て、ふと外を見ると雪がチラチラと……。往きじゃなくて、良かった〜！

このいちご狩りを楽しいものにしてくれようと頑張ってくれたスタッフの皆さん、ありがとうございましたm(\_ \_)m

今度は、ぶどう狩りとか行きたいナ〜！ な〜んて勝手な事を言っている私なのでした。

まさか・・・

**ヤギハシ！！**



# Oh-Life!!

けーつー  
K II

## 第1回 青いビニール袋+火の玉→ヘルパーさん!?

僕がヘルパーさんを利用するようになってもう4年が経った。振り返ってみると、もう4年経ったのかと思う反面、まだ4年しか経ってないのかとも思ってしまう。今回のOh-Life!!は、初回ということで僕がヘルパーさんを利用するようになった理由について書いてみようと思う。

### Chapter-1

高校生の頃までは、とにかく学校生活が忙しかった。中間・期末テストに0～7時限目までの授業(だいたい午前7時半～午後6時)や、体育の授業・宿題・予習・定期的にある模試など、思い出すだけでも頭がくらくらしそうになる。

ちなみに、この頃の僕の起床時間は朝の5時半で、就寝時間は夜の12時半だった。(なんか書いてるうちに感動と苦痛の涙が溢れそうになった)加えて、その頃はちょうど遅れてきた中二病(思春期特有の精神状態)で自分の感情や、やりたいことに対して素直になれていなかったため、その当時は休日にヘルパーさんと外出したいという気持ちにはなれなかった。

### Chapter-2

しかし、大学生になると時間や精神面に余裕が生まれ、「休みの日に自分の行きたい場所に外出したい」と思うようになっていた。だが、一口で外出したいといっても、僕が外出するには誰か介助をしてくれる人が必要である。当時の僕にとっての介助をしてくれる人は、学校以外では母がほとんどだった。中学生～高校生の頃までとは違い、親と外出をすることに対する抵抗感はあまりなかったため、特にその外出が苦になることは無かった。しかし母には母の都合があるので、僕が外出したい時に外出できないということも多かった。

ちゃぶた -  
Chapter-3

そんな状況が続く中で、次第に僕にも不満が募っていくようになり、母に不満を言うようになった。とある雨の日、その日は、僕が母に買い物に連れて行ってもらう予定だったのが、小雨が降っているということでその買い物は中止になってしまった。その買い物を楽しみにしていた僕は腹が立って、「なんで、高校の時の〇〇くんや××さんは、台風直撃の中でも街に遊びに行ったのに、僕はこんな小雨で外にでれんの??」と母に言った。当時のめったに文句を言わない僕(主観的だが)のほんとに珍しい反抗だった。しかし、「他人は他人、アンタはアンタやろ!!!」という当時、絶賛更年期中だった母の一喝により、僕の反抗は一瞬で粉碎されることとなった。今考えると、比較対象が極端すぎだったなと少し反省している。

ちゃぶた -  
Chapter-4

そのようなことがあっても、当時の僕はあまりヘルパーさんを利用したいとは思っていなかった。理由は今でもよく分からないが、多分、ヘルパーさんを利用してでもやりたいことが無かったからではないかと思う。しかし、そんな僕にも遂にヘルパーさんを利用したいと思う時が来た。それはある日・・・、僕は大学の友達にとあるアニメショップとカード屋に連れて行ってもらっていた。当時からアニメやゲームやトレーディングカードが大好きだった僕は、一瞬でそれらの場所の虜になってしまい、「また何回でもこの場所に行きたい」と思うようになった。だが、最近のアニメや漫画には親に見られると恥ずかしいもの(笑)もたくさんあるので、流石にこれらの場所は親と行くわけにはいかない。こうして僕は、親以外で介助をしてくれる人が必要になり、ヘルパーさんを利用する決意をすることになるのである。

ふあいなる ちゃぶた -  
Final-Chapter

初めてヘルパーさんと外出した時に、とても緊張していたことは今でもよく覚えている。この時から僕のヘルパーさんを利用して外出する生活が始まったのである。そして、それは同時にとても天国(もしくは地獄??)なオタク生活のスタートでもあった。

けんしゅうほうこくしょ  
研修報告書

たかその やすふみ  
高園 康文

ぜんこく おかやま  
JIL全国セミナー in 岡山  
へいせい ねん がつ にち げつ じ 13 じ にち すい じ ぶん  
平成24年1月23日(月)13時～ 1月25日(水)15時30分  
おかやま  
岡山コンベンションセンター3F コンベンションホール  
た な か ゆう へい い の う え た も つ た か そ の や す ふ み た か お り ゆ う た  
田中雄平・井上保、高園康文・高尾竜太

しょうがいしゃ しゅやく かん に は く み っ か  
障害者こそが『主役』になれる！そう感じた二泊三日

わたし わたし ぬ き  
～ “Nothing About Us Without Us” (私たちのことを、私たち抜きに決めないで)～

はじ  
初めまして、ゾノです。セミナーを終え、日を追いながら、学んだこと・感じたことを報告書として書かせていただきます。小倉に住みだして間もないので、日本語はうまくありませんが、寛大な目で最後までお付き合い頂けるとありがたいです。

いちにちめ  
1日目

まえ  
セミナー前の…

ぶん こくらはつ おかやま ゆ しんかんせん の えき しゅっぱつ じかんはんご おかやまえき とうちやく ほど  
9:17分小倉発の岡山行き新幹線に乗り、駅を出発。1時間半後、岡山駅に到着！程なくして、講義の前に昼食を取ることにしました。バルサのサッカー選手と言え  
こうぎ まえ ちゅうしょく と せんしゅ い  
ばレオ・メッシ(リオネル・メッシ)！岡山の郷土料理と言ええばエビ・メッシ(名物  
おかやま きょうどりょうり い めいぶつ  
えびめし)！ということで、えびめしを注文。なんだか、えびめしと聞いて、和食  
ちゅうもん き わしょく  
を想像しましたが、海老入りの焼き飯？ピラフ？が出てきました。味は、カレー風味  
そうそう えび い や めし で あじ ふうみ  
のソース味で、見た目よりは優しい味でした。…と、グルメリポートに走ってしま  
あじ み め やさ あじ はし  
いましたが、セミナーに戻ります。

そうだんじぎょう かいせい そうごうふくしほう てんぼう  
13:00～15:00 「相談事業の改正と総合福祉法の展望」

ないよう しょうがいしゃそうごうふくしほうこっかくていげん なかみ じりつしえんほう そうだんじぎょう かいせいてん  
内容としては、障害者総合福祉法骨格提言の中身や、自立支援法・相談事業の改正点  
むすか ないよう きおく  
などでしたが、いきなりの難しい内容に…なぜだか、ところどころ記憶がありませ

ん。そんな中でも気になったことが、総合福祉法の策定に際し、厚労省が法案を作るにあたって、骨格提言に否定的な状況らしく、骨格提言の内容が法案に反映されないのではないかとということです。それならば、反映されるよう、地元議員、地方自治体・議会、マスコミに対して、重要性を説明し、力を合わせて訴えることが必要があるということでした。来年の3月に国会に上程される見込みらしいですが、地方議会意見書採択状況を見ると、北九州市は要請しておらず、制定等を求める意見書が国に提出されていない状況ですし、取り組みとしてはまだまだこれからののではないかと思います。(※この時点は)

### 15:30~17:30 「医療的ケアの法改正と地域支援」

内容としては、人口呼吸器についての講義でした。まず、気管の呼吸器は痰の吸引をする必要がありますが、それをヘルパーが行えるように医療的ケアとして進めてきたんです。しかし、万が一、医療事故が起きてても利用者にもヘルパーにも何の保障もなく、ヘルパー個人へのリスクがあまりにも大きすぎる為、ほとんど進まずだったらしく。医療的ケアの法改正により、ヘルパー研修（基本研修＋実地研修）を受けてもらい、痰吸引・経管栄養の技術を体得してもらうということなんですが、その方法などの説明もありました。

次に、実際に呼吸器を着けて生活している当事者さんの話がありました。まず、人工呼吸器をつけたら、病院から出られないんじゃないか。声も出せないんじゃないか。一人暮らしなんて…と、そのように勘違いしないでほしいというもので。しっかりとした知識と技術があれば介助を受けながら地域で生活することもできる！ということでした。自分も以前、気管に呼吸器を着けていましたし、今も夜間は、バイパップ（鼻マスクタイプの人口呼吸器）を装着しています。今後、また気管に呼吸器を着けるかもしれませんが、とても興味深い話でした。ちなみに、HPがあるようで、呼吸器に関する情報も載っています。「呼ネット（TIL ベンチレーターネットワーク）」で調べると出てきます。

### 1日目を振り返って…

ふわふわした状態でセミナーに入っていました。徐々に会場の広さと人の多さにも慣れて、凄くわくわくしました。さらに、障害者の方たちが壇上で講義する姿に何か熱くなるものを感じました。

へんしゅうこうき  
-編集後記-

まな  
学んだことというよりは、<sup>こころ</sup>心に残ったことを<sup>ちゅうしん</sup>中心に「日記」を<sup>か</sup>書かせてもらった  
かん  
感じで、<sup>ほうこくしょ</sup>報告書としての<sup>しゅし</sup>主旨がところどころずれているかもしれませんが、<sup>ゆる</sup>お許し  
ください。<sup>さいご</sup>最後まで<sup>つ</sup>お付き合い<sup>あ</sup>いただき<sup>いた</sup>ありがとうございました。



いぜん くら わたしじしん じぶん どこ き かんが こと おお たぶん  
 以前に比べ、私自身も自分が何処から来たのか、ふと考える事が多くなりました。それは多分  
 こども う こと かんけい おも ぜんぶん こくせき ちが はや じぶん  
 子供が産まれる事に関係しているように思います。前文のように国籍が違うために早くから自分  
 のルーツを知ろうと思ったり、私の親父のように歳を重ねて考える人もいます。自分が何処か  
 き なに こども つた かんが のぞ か こ さいきん  
 に来て、何を子供に伝えるのかを考える。もちろん望まない過去もあるでしょう。しかし、最近  
 はこの自分のルーツについて考える事はごく自然な感情だと感じるようになりました。

いま じぶん いま じんせい けいけん じぶん かんが あゆ か こ わ や  
 今の自分は今までの人生を経験し、自分で考えて歩んできたものです。なので過去の我が家、  
 ちいき くに れきし じぶん ほんだん おも わたしこじん  
 地域、国の歴史で自分が判断されることはあってはならないと思います。しかし私個人として、  
 かんきょう おんえい すく えいきょう う こと じぶん なに きそん  
 その環境、恩恵に少なからず影響を受けています。そんな事から自分が何に既存しているのか  
 かんが きそん きょうどあい  
 を考えるようになるのではないのでしょうか。その既存しているものが郷土愛、ナショナリズム  
 つづ おも  
 に続いていくように思います。

ことし わたし じもと せいかつ じもと こども そだ おうえん ごりん にほん  
 なので今年も私は地元で生活し、地元で子供を育て、ホークスを応援し、ロンドン五輪で日本  
 じんせんしゅ おうえん  
 人選手を応援します。



**がんばろう！！日本！！！！**



11月 

会報「ぶるーむ. com」vol. 13号完成

交通バリアフリーリーダー養成講座

in大阪（前半）

九州大学UD出前授業

JRカスタマーサポート研修⑩

JIL九州 in 長崎

理事会

JRカスタマーサポート研修⑪

よろず!!-23-

ふうせんバレーボール全国大会来賓出席

北九州身体障害者福祉事業協会職員研修出前講師

ヘルパー研修①「身体介助の基礎技術」(B)

スタッフ研修「ざっくり学ぶ! 総合福祉法」

小倉リハビリテーション学院出前講師後半

活動報告

平成23年11月～

平成24年1月

12月 

JRカスタマーサポート研修⑬

JRカスタマーサポート研修⑭

広徳中学校出前授業

高次脳機能障害の研修会参加

障団連主催人権シンポジウム『条例ができて

千葉はどう変わった』

ぶるーむ第四回通常総会

よろず!!-24- クリスマス☆よろず!!

ヘルパー研修②

「調理の基礎知識～応用のきく料理～」(A)

障団連・市との意見交換会出席

1月 

よろず!!-25- 餅歌よろず!!

九州国際大学人権ワークショップ出前講師

ふうバシ黒崎教室親睦会

「小川恭弘さん応援カップ」出場

JIL全国セミナー in 岡山

ざっくり学ぶ! 総合福祉法学習会(小倉)

ヘルパー研修②

「調理の基礎知識～応用のきく料理～」(B)

理事会



へん しゅう こう き  
**編集後記**

今年に入って、環境や目線が変わって、発見があったり、仲間の支えや、「ぶるーむ」の存在意義に新たに気付かされたり…密度の濃い毎日でした(\*^\_^\*)

…って、マダ春ですよええ～

【 な 】

■ **ロゴについて** ■



この3つが繋がったチューリップには、3J＝「自己選択」「自己決定」「自己責任」の意味と、この北九州の地で自分らしい、いきいきとした花を咲き誇らせてほしい・・・という願いがこめられています。

■ **会員募集** ■

自立生活センターの最大の特徴は、運営や各種サービスを「障害者」自らが中心となって行っていることです。これは、「障害者」にとって何が重要かということが一番知っているのは「障害者」自身であると考えるからです。

「自立生活センターぶるーむ」この考えのもと、2007年10月に産声をあげました。当団体の活動は、皆さまからのご寄付と会費により支えられています。

ご支援とご協力をお願い致します。

会員種別	年会費
正会員 当法人の目的に賛同し、法人の活動に責任を持って参加していただける個人の方。	3,000円
賛助会員 当法人の事業を資金面などで賛助していただける個人及び団体の方。	5,000円

【郵便振替】口座名義：特定非営利活動法人 自立生活センターぶるーむ  
 記号番号：17490 35083341

編集人 連絡先  
 NPO法人 自立生活センターぶるーむ  
 〒803-0818  
 福岡県北九州市小倉北区豎町2-1-5 豎町ビル1F  
 TEL 093-562-5431  
 FAX 093-583-3257  
 E-Mail [cil-bloom@nifty.com](mailto:cil-bloom@nifty.com)  
 URL <http://homepage3.nifty.com/cil-bloom/>

定価 100円